

財務省第13入札等監視委員会
平成26年度 第2回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成27年1月7日（水） 熊本国税局大会議室	
委員	委員	上 拂 耕 生（熊本県立大学 総合管理学部 准教授）
	委員	大 脇 成 昭（熊本大学 法学部 准教授）
審 議 対 象 期 間	平成26年7月1日（火） ～ 平成26年9月30日（火）	
抽 出 事 案	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名 : 物件調査及び物件調書作成作業 契約相手方 : 株式会社島添測量 契約金額 : 1, 134, 000円(税込) 契約締結日 : 平成26年8月12日 担当部局 : 九州財務局
競争入札（公共工事）	1件	契約件名 : 坂梨宿舎(阿蘇税務署、文部科学省)外壁ほか改修工事 契約相手方 : 株式会社熊本紅屋 契約金額 : 25, 380, 000円(税込) 契約締結日 : 平成26年9月10日 担当部局 : 熊本国税局
競争入札（物品役務等）	1件	契約件名 : 監視艇さきしま搭載監視カメラシステムオーバーホール請負契約一式 契約相手方 : 海洋総合開発株式会社 契約金額 : 17, 226, 000円(税込) 契約締結日 : 平成26年8月13日 担当部局 : 沖縄地区税関
随意契約（公共工事）	1件	契約件名 : 北那覇税務署外1署冷凍機整備工事 契約相手方 : 桐和空調設備株式会社 契約金額 : 6, 177, 600円(税込) 契約締結日 : 平成26年9月12日 担当部局 : 沖縄国税事務所
委員からの意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見 ・ 質問	回 答
【事案1】 物件調査及び物件調査作成作業 契約相手方：株式会社島添測量 契約金額：1,134,000円(税込) 契約締結日：平成26年8月12日 担当部局：九州財務局 本件は、入札金額に格差が生じているが、予定価格の算出内訳を教えてください。 落札者は北九州市所在の業者であるが、地元業者と比較して現地までの移動距離等から入札では不利であったと思われるが、落札できたのはなぜか。 本件で作成される物件調書の内容は、民間ではどのようなものに該当するのか。	予定価格は、現地までの交通費、労務費等で積算しており、入札金額の格差は労務費の積算が影響している可能性が高いと思われる。 落札業者は、他局で同じ仕事を請負った実績があり、その経験から落札できたのではないかと思慮される。 物件調書の内容は、宅地建物取引法の重要事項説明に類似したものである。

意見 ・ 質問	回 答
【事案2】 板梨宿舎(阿蘇税務署、文部科学省)外壁ほか改修工事 契約相手方：株式会社熊本紅屋 契約金額：25,380,000円(税込) 契約締結日：平成26年9月10日 担当部局：熊本国税局 工事請負金額において、文部科学省と熊本国税局がそれぞれが負担する金額について教えてください。 宿舎の改修を計画する優先順位について教えてください。 入札参加業者(9者)が多かった理由はどう考えるか教えてください。 入札状況調書の「辞退」について教えてください。 また、「辞退」の理由が分かれば教えてください。 予算決算及び会計令第86条第1項の規定による低入札価格調査の内容について教えてください。 なお、調査内容のうち、重点を置いている項目について教えてください。 また、調査の結果、契約内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められた場合はどうするのか教えてください。	負担金額については、予定価格を基に各々の負担割合を算出し、落札金額にその負担割合を乗じて算定している。 なお、負担割合は、共用部分は居室の持ち分割合に基づき、また、専有部分は各部屋毎に実施する工事額を積み上げ、予定価格に対する各々の負担金額を算出し、それを基に最終的な割合を算定している。 建物については経過年数で管理しており、経年の状況を見ながら改修計画を立てている。 また、過去の改修実績などから改修の目安(経過年数)を定めており、この目安を基に、経過年数を考慮し、現状を確認したところで改修の優先順位を決めている。 入札公告の時期が年度内の早い時期であったこと、より競争性を高めるために入札参加資格を本来の「D」等級に一級上位の「C」等級を加えたことがその要因ではないかと考えている。 辞退した業者は電子入札システムを利用しており、入札の日までに「辞退」の入力がされていたもので、入札の申込みはしたものの、その後検討した結果、辞退したものと思われる。 なお、辞退理由については確認していないが、一般的には「労務者の供給見通しが立たない」、「計画したものの工期内の工事完了が難しい」などが考えられる。 入札価格の根拠、労務者の具体的供給見通し、経営内容等について調査を行っている。 具体的には、入札価格の内訳書、確定申告関係、金融機関との取引状況などの関係書類を提出させた上で、代表者から聴取調査を行い、契約内容に即した工事の履行が可能かどうかを判断している。 特に重点を置いている項目は、入札価格の根拠(内訳書)、次に、協力会社の状況、労務者の供給見通し、経営状況などである。 なお、調査の結果、契約内容に適合した工事の履行がなされないと判断した場合は、財務省所管会計事務取扱規則第13条に基づく契約審査委員(3名)に意見を求めることとなる。

意見 ・ 質問	回 答
【事案3】 監視艇さきしま搭載監視カメラシステムオーバーホール請負契約一式 契約相手方：海洋総合開発株式会社 契約金額：17,226,000円(税込) 契約締結日：平成26年8月13日 担当部局：沖縄地区税関 税関監視艇に搭載しているカメラは、通常の商船とかにも搭載しているものか。 予定価格の積算方法について説明願いたい。 他の税関や他の官庁の船に搭載されているカメラシステムの予定価格の積算方法については、参考としないのか。 競争参加者資格が原則B等級のところ、1級下位のC等級も参加させている。 財務省の競争参加者の要領では、1級上位又は1級下位の者のどちらかを参加させることができると規定されているが、1級上位のA等級を参加者としなかった理由はなぜか。	商船のような一般的な船に取りつけられているものとは異なり、特殊な仕様である。 交換部品については、市場での流通が殆どない特殊な物のため、取扱可能会社から徴した見積書の金額を参考とした。 また、オーバーホール作業費用については、作業工程を基にした作業日数、人数に対し、積算資料での人工代等を掛けて算出した。 船の大きさや特質が異なることから、他の官庁の船に税関監視艇と同じ仕様のカメラや安定台は搭載していないものと思慮する。 また、オーバーホールの作業箇所が他の税関と同じではないので、参考とすることはできなかった。 入札公告前に本件業務が請負可能な会社を探したが、特殊なカメラシステムのため、契約相手方の会社しか確認できなかった。 契約相手方の競争参加資格はC等級であり、A等級を参加者とするに応札者がいなくなるのが想定されたためである。

意見 ・ 質問	回 答
【事案4】 北那覇税務署外1署冷凍機整備工事 契約相手方：桐和空調設備株式会社 契約金額：6,177,600円(税込) 契約締結日：平成26年9月12日 担当部局：沖縄国税事務所 入札を行っても落札とならない場合に、再度公告入札とするのか、随意契約とするのかの判断基準はあるのか。 再度公告入札を行う場合に、予定価格の変更は行わないのか。 北那覇税務署と沖縄税務署の冷凍機整備を別々に行わず、一括して入札したのはなぜか。	特に判断基準は定められていない。原則として、当所においては再度公告入札を行っており、それでも落札とならない場合に随意契約を行っている。 仕様書において、重要な部分に変更などがある場合には予定価格を変更し、改めて入札を行う場合もあるが、当契約では仕様書の変更などは行っていないことから、予定価格の変更は行っていない。 両税務署の冷凍機について、①同種の整備を行うこと②両税務署は比較的近いこと等の理由により、一括して一般競争入札を行うことでコスト削減に繋がると判断したためである。